

審議の経過

(第1回委員会) 2002年4月2日

- ・特別委員会立ち上げの趣旨説明
- ・役員選出
- ・委員会名称を「精神障害者との共生社会」特別委員会と決定

(第2回委員会) 2002年4月19日

- ・岩井宜子幹事報告「精神障害者福祉と司法 今までの論議と問題点」

(第3回委員会) 2002年5月7日

- ・高橋清久幹事報告「我が国の精神医療・福祉の現状と課題」

(第4回委員会) 2002年5月30日

- ・東京医科歯科大学難治疾患研究所 山上皓教授報告
「精神障害を有する犯罪者の処遇のあり方について」

(第5回委員会) 2002年6月13日

- ・国立精神・神経センター精神保健研究科 竹島正精神保健計画部長報告
「数値資料からみた現状と課題 精神保健福祉のモニタリング」

(第6回委員会) 2002年7月17日

- ・全国精神障害者家族会連合会 池原毅和常任理事報告

(第7回委員会) 2002年9月20日

- ・法務省刑事法制課 三浦守課長報告
「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律案」
- ・厚生労働省精神保健福祉課 松本義幸課長報告
「精神保健福祉総合計画(仮称)」

(第8回委員会) 2002年10月18日

- ・京都学園大学法学部 川本哲郎教授報告
「精神医療と犯罪者処遇」

(第9回委員会) 2002年11月5日

- ・社会福祉法人ワナーホーム 寺田一郎理事長報告
「精神障害者の地域生活支援」
- ・東京都多摩総合精神保健福祉センター リハビリテーション部主任技術員
藤本豊氏報告「地域で暮らす」

(第10回委員会) 2002年12月12日

- ・山内俊雄委員報告「医学教育からみた精神医学・医療の現状と問題点」
- ・西谷敏委員報告「精神障害者の雇用問題」

(第11回委員会) 2003年1月7日

- ・日本社会事業大学 大橋謙策教授(第1部会員)報告
「精神障害者の地域生活支援と共生社会」
- ・対外報告枠組みについての審議

(第12回委員会) 2003年2月4日

- ・鈴木二郎委員報告「共生とはどういうことか 『べてるの家』に見る」
- ・対外報告項目についての審議

(第13回委員会) 2003年3月19日

- ・読売新聞社編集局解説部 南砂次長報告
「精神障害者の事件に対する報道姿勢」
- ・東松山市総合福祉エリア総合相談・訪問サービスセンター
曾根直樹所長報告「市町村の時代と東松山市の取組み」

(第14回委員会) 2003年4月17日

- ・武田元吉委員報告「共生の概念とその人間社会への適用に関する問題点」
(岩槻邦男委員との共同まとめ)
- ・報告書作成についての審議

(第15回委員会) 2003年5月20日

- ・貫隆夫委員報告「精神障害者との共生社会を構築するためのマネジメント」
- ・報告書作成についての審議

(第16回委員会) 2003年6月5日

- ・報告書作成にかかる意見調整及びまとめ